

色彩調和の4原則

ジャッド賞で有名なアメリカの著名な色彩学者ジャッド博士が、過去の色彩調和論を調べ、以下の四つの調和原理にまとめました。

秩序性の調和

親近性の原理

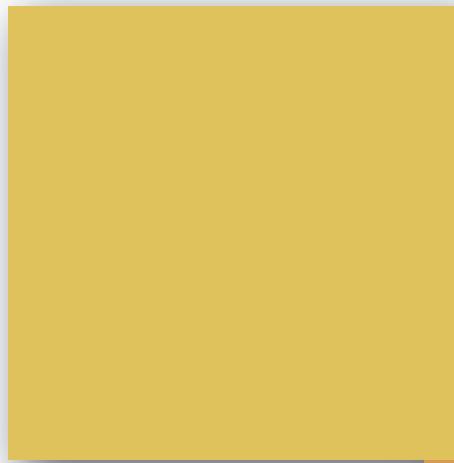
共通性の原理

明瞭性の原理

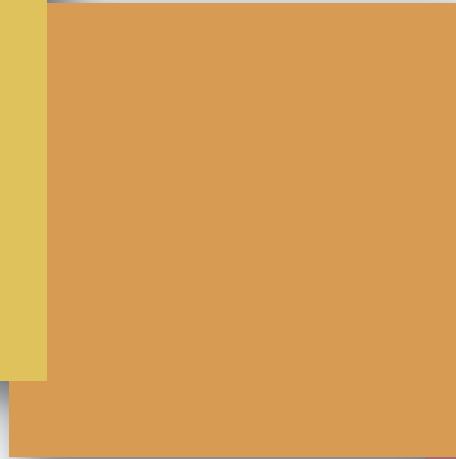
秩序性の原理

秩序性の原理とは、カラーオーダーシステム（表色系）の上でなんらかの規則性がある配色は調和するという原理です。

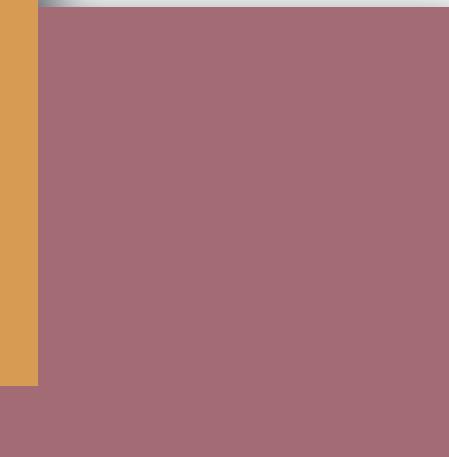
5Y8/10



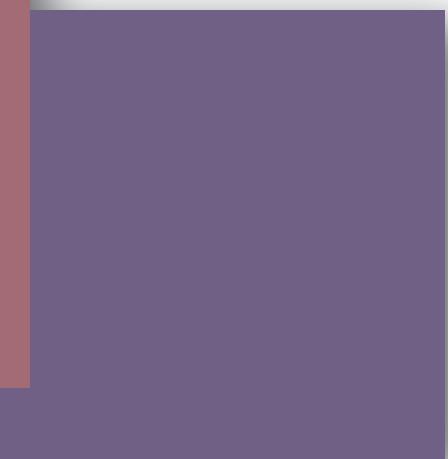
5YR7/8



5R6/6



5RP5/4



色相・明度・彩度が等差で変化。

親近性の原理

親近性の原理とは、日常生活や自然界の中でよく見慣れた配色は調和するという原理です。



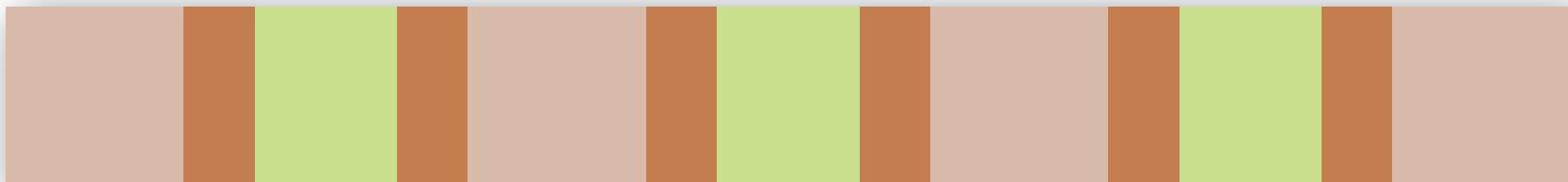
出雲大社



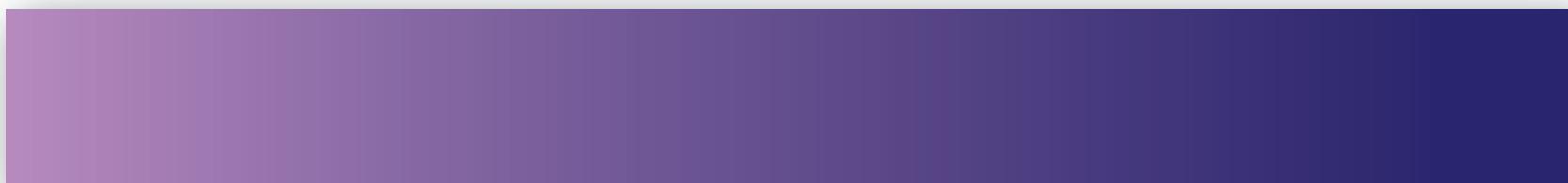
日当たりと日影の色

共通性の原理

共通性の原理とは、色味や、調子になんらかの共通性がある配色は調和という原理です。質感や柄まで考えると理解しやすいでしょう。グラデーション、リピテーションなども共通性があると考えられます。



リピテーション



グラデーション

明瞭性の原理

明瞭性の原理とは、適度の色の対比があるはっきりとした配色は調和するという原理です。国旗の配色やセパレーション（分離）を使った配色などが該当します。



ノルウェー国旗：赤地に白十字のスエーデン国旗に青いスカンジナビアクロスの組み合わせ。



三菱一号館美術館：赤レンガの壁面を白い石材で区画したセパレーションの例。窓枠や屋根にもその技法が使われている。